

FERMATA HOIKUEN フェルマータ通信 vol.8 11月

日が暮れるのが早くなり、朝晩の冷えこみに少しずつ冬の訪れを感じます。今月はどのクラスもお散歩にたくさん出かけ、遊具のある公園で遊具を楽しんだり、どんぐりや落ち葉などの自然物に触れながら、子ども達は季節の移り変わりを感じています。

幼児クラスでおこなった「さつまいもほり」では、砂場の砂とは違った土の感触を楽しみました。早くおいもを手にした思いから、引っ張っては何本もおいもがちぎれてしまったことも良い経験となりました。室内では、最近仲間入りしたレゴブロックやカプラのおもちゃが人気で、発想力や思考力を発揮して素敵な作品をつくっています。そして今月の一大イベントのハロウィン集会の様子は、後日特別号にてお届けさせていただきます。楽しみにしていて下さいね。それまでの子ども達の姿を掲載します。ぜひご覧下さい。



おてて繋いで歩けるの嬉しいなあ～



パッカーくん！ヤッホー！



みてみて～！おばけさんとかぼちゃさんだよ



くんれん！くんれん
(自分で被って…訓練ごっこです♪)



ブランコ大好き～



歩くの大好き！どこまでもいけるよ！



ねこじゃらしが好きすぎて、茶色になるまで大切にしました☆



火おこしはこうやるんだよ！



ライト作ったー！



なわとびは私に任せて！



お茶会中！



はい、チーズ！



さあ、こい！



お芋採れたー！



おいもとったぞ～！



お芋出てこーい！

2021.10.18
お芋ほり会

まことの「誠」のはなし

★ 心のホームベースが「〇〇のない自信」を生む

いつも完璧な親子会話なんて難しいですよ。適度なダブル・バインド（理不尽さ？）は、相手の苦しい立場を想像する経験にも繋がります。要は程度の問題ですね。

さて、21世紀の子育てキーワードは「安全」でした。心のシャット・ダウンを起こさない、子供が安全を感じる親子環境を作る。そのためには、毎日の会話を少しだけ意識してみる。すると、「叱られることもあるけど、最後は受け入れてくれる」という安全地帯が心の中に出現します。これを「心のホームベース」と言いますが、今後の人生の突破力を生む「〇〇のない自信」を育む大切な心のオアシスなんです。〇〇とは何でしょう？

<ほけんだより>

内科健診が11月18日（木）、歯科検診が12月2日（木）にあります。

内科健診で園医に相談したいことがありましたら、前日までに、連絡帳でお伝えください。

先日、ヤクルトの方をお招きして「おなか元気教室」を開催しました。

うんちは健康のバロメーターとも言われています。一日で一番うんちを出しやすいのは、朝ごはん後30分です。

空っぽの胃に食べ物が入るとその刺激で腸が大きく動きます。この時がうんちを出すチャンス！

朝はバタバタして忙しい時間ですが、朝ごはんの後に少しゆっくりできる時間がとれるといいですね。

